

令和元年 12 月 21 日

加盟校各位殿

関東理工科大学硬式庭球連盟

幹事校 慶應義塾大学

幹事長 関 勇人

慶應義塾体育会矢上部硬式庭球部主務 小西 舞優

北里大学体育会硬式庭球部主務 西田 毬乃

### 令和元年度定例会においての議題の追加について

師走、何かと気ぜわしいこの頃となりましたが、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

さて、第 3 回定例会において以下についての決を採ることをお知らせします。

関東理工科大学硬式庭球連盟主催の女子二軍戦において、出場校を増やす目的で以下の 3 点を認める。

1, 制限付きで文科系選手の出場。2, 加盟校同士の協同出場を認める。3, 2 チーム出場の際でも単複の重複を概ね認める。

#### 1, 本議題提案に至った経緯

関東理工科大学硬式庭球連盟において本連盟の主催する公式戦のうち、二軍戦において年々参加校が減少し、昨年は 6 校のみの参加となりました。この現状ですと、二軍戦が開催できなくなる可能性も考えられます。そこで、本連盟の二軍戦の衰退に歯止めをかけるべく、本議題の提案に至った次第であります。

#### 2, 規約の変更

現在、連盟規約では文科系部員の出場、単複の重複に関しては以下のように記されております。

1 1 章『6、出場資格』『3、上記に該当しない者』の項目において

『③故意による登録ミスは全ポイント無効となり、1 部格下げとなる。(文科系選手出場等である)』

(※本連盟規約において文科系選手の出場について触れられているのはこの文言のみとなります。)

#### 二軍戦実施要項 (6) チーム編成の項目において

- ・ 同一大学からの参加チーム数は 3 チームまでとし、2 チーム以上参加の場合は参加資格を有する人数が 14 人以上の大学に限る。また、それぞれのチームを兼ねて出場することができない。
- ・ 各選手は 1 試合において、単複を重複することはできない。但し、1 チームのみ参加する学校で、人数不足の場合にのみ、これを認める。

この条項に対し第三回定例会にて賛成多数の際には以下の内容を二軍戦規約に記載します。

関東理工科大学二軍戦規約の一部追加  
変更前)

3, 出場資格

連盟規約・リーグ戦規約の出場資格に従うものとする。前年度リーグ戦における出場者を除く。  
ただし、単のみ出場選手は複、複のみ出場者は単に出場可能とする。  
ダブルスのペアを解消しても複出場選手は、二軍戦出場資格はないものとする。

以下内容を追加)

女子二軍戦においては以下の制限のもと文科系選手の出場を認める。また、単複の重複を被ることを概ね認め、その上で人数が不足している場合は加盟校同士の協同出場を認める。

(1) 文科系部員の出場条件

- 1, 本連盟の主催する公式戦のうち、本年度の個人戦もしくは新人戦に出場している事。
- 2, 本年度の個人戦、新人戦で本戦に出場していない事。  
※ 但し、予選敗退(defを除く)している競技での出場は認める。
- 3, 文科系部員の単複の重複は認めない。

(2) 加盟校同士の協同校について

- 1, 1月末の参加申込みまでに各自連絡を取り、両校の出場意思が得られれば出場を認めるものとする。  
※ 但し、協同校同士、代表主将、代表主務、レフリーまた、その他の取り決めに関しては事前に確認をし、試合に支障がないように行うものとする。

(3) 2チーム出場の際の条件

- 1, 単複重複を概ね認めるが、単3本、複2本の枠を必ず満たす事。  
※ 但し、本年度の個人戦もしくは、新人戦で本戦に出場しているものは重複を認めない。